

# データガバナンス委員会 来年度の検討事項（案）

オープンデータ流通推進コンソーシアム  
事務局



# 来年度の検討事項（案）①

## ガイドのブラッシュアップと周辺作業

- ▶ CCに関する不明点の検討、CCとの連携の強化
  - ▶ CCに対して公式見解を求める作業
- ▶ 政府標準利用規約の見直しに向けた検討
  - ▶ 政府標準利用規約で公開されているデータや、別ルールで公開されているデータの整理
  - ▶ 公開時の不安とされていた利用が起きているか、海外での「公序良俗」に関わる禁止規定の扱いなどの整理
  - ▶ データ公開者はその後の利用について責任を負わない、ということについての啓発活動（利活用・普及委員会と合同）

## パーソナルデータの利用についての検討

- ▶ 民間企業からの要望のとりまとめ
- ▶ 匿名化処理による利用についての検討

※高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部パーソナルデータに関する検討会における検討を踏まえて実施する

## 来年度の検討事項（案）②

### 自治体におけるデータ公開時の課題検討

- ▶ 情報公開法との関係の整理、地域独自の課題の検討
- ▶ （自治体に限らず国も係る部分）オープンデータと、情報公開法・公文書管理法との関係性の整理。情報公開法の開示要件と、オープンデータの利用要件等の整理

### 対価性についての検討

- ▶ 独立行政法人の保有データなど、現在、利用者に費用負担を求めている公共データについて、今後もそれを認めるか
- ▶ 民間と連携して整備し、権利を分担しているようなモデル（地図など）に対する許容をどうするか（オープンにし難いものができるしまう）
- ▶ 財政法上の権利放棄についての検討

### データの信頼性と責任の範囲

- ▶ データの信頼性／保証についての考え方整理
- ▶ データ提供者の責任についての考え方整理

※実施に当たっては各項目の優先度を考えて取捨選択する